

# 平成 24 年度 分析・物質系講習会報告

荒井重勇

工学系技術支援室 分析・物質技術系

平成 24 年の分析・物質技術系の講習会は以下のように開催した。

開催日時：平成 24 年 9 月 27 日（木）13:00～17:00

開催場所：機器分析室 測定室

講習題目：有機微量元素分析装置（パーキンエルマ社製 2400 II）の取扱説明

講師：機器分析室の各位

参加者：自系技術職員の 8 名

## 目的

昨年度、分析・物質技術系で新規購入した備品に「有機微量元素分析装置」がある。この分析装置は有機物中に含まれている「炭素、水素、窒素等」の含有量を測定することができる。本講習会では、実際の試料を使った測定を行いながら取り扱いの習熟を図ることを目的とした。

## 成果

有機微量元素分析装置は多くの有機物を構成する炭素、水素、窒素を完全燃焼させ、二酸化炭素、水、窒素酸化物のガスを生成し、それらのガスを測定することで元素定量を行う装置である。化学分析分野では比較的利用されている機器であり、従来の機器と比較し購入した機器は取り扱いも簡単に操作できることが分かり、講習はスムーズに進行し理解も深まった。また、各自が業務依頼に基づいて測定誤差計測や、炭素、水素、窒素以外の元素を含有したものについて標準物質を用い計測を行う予定である。このような有機物中の元素分析業務に携わる職員が増えることを期待したい。

写真に使用装置と講習会の時の様子を示した。

